

(岡部慶三 東京大学名誉教授)

| | 9/27 (木) | 9/28 (金) | 9/29 (土) | 横 浜 |
|----|-------------------------|------------|-------------|-------------|
| 午前 | | A | B 2 C 2 | |
| 午後 | 末広重二先生 他, 外国人 1 名 | B 1 C 1 | Y 横浜市内視察 | |
| | 10/1 (月) | 10/2 (火) | 10/3 (水) | 鹿 児 島 |
| 午前 | 開会式 基調講演 | D 2 E 2 | 桜島視察 | |
| 午後 | D 1 E 1 | K | | |

6. 国際防災の10年国際会議企画委員会

委員長 岡部慶三 東京大学名誉教授
 委員 伊藤和明 文教大学教授, 日本放送協会
 (順不同) 解説委員
 伊藤 滋 東京大学先端科学技術研究セ
 ンター教授

大井英臣 JICA 国際協力専門員
 片山恒雄 東京大学生産技術研究所教授
 加茂幸介 京都大学防災研究所教授
 (桜島火山観測所長)
 近衛忠輝 日本赤十字社外事部長
 土岐憲三 京都大学防災研究所教授

7. 国際防災の10年国際会議実行委員会

委員長 横浜市長
 委員長代理 鹿児島県副知事

国際防災の10年国際会議実行委員会事務局

231 横浜市中区港町 2-9 関内駅前第2ビル6階
 TEL 045 (671) 3613
 FAX 045 (681) 5089

「国際防災の10年」を推進するため、我が国では内閣
 総理大臣を本部長とする政府の推進本部が設置されてい
 ます。

(事務局：国土庁防災局 国際防災の10年推進室)

1990年度スーパーコンピュータのCPU時間の無償提供について

スーパーコンピュータ研究所 (ISR) では国内のスー
 パーコンピュータインテグレーション研究の促進, 基礎研究分野の発
 展に貢献したいと考えております。「CPU提供制度」は
 このような目的のもとに, 1987年10月から行っているも
 のです。今回の募集で入選された研究者の方々には本年
 10月から翌年3月末の予定で CPU を提供いたします。
 <募集要項>

研究テーマ：スーパーコンピュータの利用方法に関する
 テーマであれば, 分野は問いません。
 ただし, 単に大きな計算を行うというもの
 ではなく, スーパーコンピュータを用いて
 初めて実現するといったような, 独創的な
 テーマを広く募集いたします。

提供内容：1990年10月より1991年3月末までの期間,
 弊所の SX-2A の CPU 時間を100時間/
 1テーマ提供いたします。

応募資格：大学生及びそれに準ずる研究者または大
 学, 公共の研究機関に所属する研究者

テーマ執筆要項：A 4版用紙

・英語または日本語のワードプロセッサ使用

・形態 ……第1ページ

表題

氏名, 学校名または勤務先名, 学年または役

職名, 連絡先住所及び電話番号

(連名の場合は全員分記入)

……第2ページ以降

本文 (4ページ以内)

SX-2A の利用形態：当研究所に設置してある端末から
 利用していただきます。

(今回は旅費の支給は行いません)

応募締切：1990年8月31日 (金) 必着

発表：1990年9月旬

入選テーマ3組を審査委員により選出し,
 直接通知いたします。

問い合わせ先：気象学会事務局